

2024年5月21日

愛媛県知事 中村時広 殿

日本共産党愛媛県委員会

委員長 林 紀子

県議会議員 田中 克彦

松山市議団 小崎 愛子

〃 杉村 千栄

米軍艦載機による洋上着艦訓練に伴う 愛媛県上空の飛行についての申し入れ

5月20日午後5時40分ごろ、松山市上空を米軍機が轟音を響かせながら岩国方向へ飛行し、スマホで撮影されています。また、19日深夜にも松山市上空を轟音を響かせての飛行情報が相次ぐなどこの数日米軍機と思われる異常な轟音への不安が数多く寄せられています。

愛媛新聞21日付けによると、17日から4～6日間、九州沖の洋上での訓練を実施するとの連絡が中四国防衛局から県にあったようです。中国新聞5月20日付の記事によると、米空母艦載機のパイロットによる着艦資格取得訓練(CQ)を実施している模様です。空母艦載機が厚木基地に配備されていた間はこうした飛行はありませんでした。岩国基地に艦載機部隊が移駐してきたことによるものと思われます。

空母出動のたびごとにこうした空母と岩国基地を行き来する米軍機の集中的な飛行が今後行われるものと危惧されます。

こうした市民の不安をひろげる米軍機の飛行を行わないよう強く求めるものです。

記

- 1、今回の米軍機の訓練内容について県民の不安を取り除くため詳細を公表してください。
- 2、政府や米軍に対し、県民の不安を広げるこうした飛行訓練を行わないよう強く働きかけてください。
- 3、愛媛県上空のほとんどが岩国エリアに組み込まれており、わが国の管制官による管制が及ばないことも愛媛県上空を米軍機が傍若無人に飛び交う要因となっています。松山空港の進入管制権の変換を要請してください。

以上